年 月 日

相模原市長 あて

₹000- 0 0

住 所 相模原市〇区中央〇丁目〇番〇号

- ・申請者は補助対象者になります。 また、工事契約者も同じです。 ・押印がない場合(白異を除く)
- ・押印がない場合(自署を除く) 顔写真付きの本人確認書類の写し を添付

ーフリ	カナ	サカミ	シ ュワ タ ロワ		
15-1	′ 名	相模	シュワタロワ 住太郎		ED
				(自署の	場合、押印不要
	電	話	042(0	0)0	0
	日中	の連絡が	先 090-	0 0-0	0 0
E-n	nail	sag	ami@O	O .co.jr)

子育て世帯等中古住宅購入・改修費補助金

親世帯住宅改修費補助交付申請書

相模原市子育て世帯等中古住宅購入・改修費補助金交付要綱第8条第2項の規定により、 親世帯住宅改修費補助金の交付を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

			1	
同居する住宅の所在地	相模原市 (マンションギ	区 相模原〇丁目〇番〇号3: 部屋番号		
住宅の種類	_	-戸建て マン	ション	
同居する住宅の 建築年月 ¹	昭和・ 平成 ・令和 10年 〇 月			
同居開始予定日	令和 4年 12月 〇 日 (予定)			
申請区分 2	子育て世帯 若年世帯			
	続柄	氏名(フリガナ)	生年月日	
	世帯主	(サガミ ジュウタ) 相模 住太	S36年1月1日	
	(妻)	(サガミ スミエ) 相模 住江	S37年1月1日	
世帯構成	(子)	(サガミ スミコ) 相模 住子	H6年2月1日	
	(子の夫)	(サガミ ジュウタロウ) 相模 住太郎	H5年1月1日	
	(子の子)	(サガミ ジュウスケ) 相模 住介	R1年3月1日	

	事業者名			
	OOOO工務店			
施工業者	所在地			
	相模原市 中央区 相模原 〇丁目 番 号			
	連絡先 0 4 2 - 〇 〇 - 〇〇			
工事期間(予定)	令和 4年 8月 〇日から令和 4年 11月 〇〇日			
改修工事の内容 ³	住宅の改修に係る工事 改修工事の内容 ³ トイレ、浴室、キッチン等の給配水に係る工事 電気、ガス等の設備に係る工事			
改修工事に係る費用	¥ 2,200,000円			
補助対象工事に係る費用 (A)	¥ 2,000,000円(50万円以上(税抜き))			
補助交付申請額 A × 1 0 %(B) (千円未満切捨て)	¥ 200,000円(上限20万円)			
	相模原市以外から転入			
	転入前の住所 〇〇県 市〇〇1丁目〇番 号			
】 加算項目	相模原市内の企業に勤務 4			
(C)	勤務先名称 株式会社 〇〇			
	所在地 相模原市 中央区 相模原〇丁目〇番〇号			
	津久井産材の利用			
補助金申請額 (加算額含む) B+C	¥ 600,000 円			

1 親世帯と同居する住宅の建築年月日

昭和 56 年 5 月 31 日以前に建築確認済証を取得した住宅については、耐震改修促進法に則り耐震診断を実施し、新耐震基準を満たすもの、又は新耐震基準を満たさない場合、耐震改修工事を実施し、新耐震性が確保されていることが証明できる書類を添付してください。

2 申請区分

子育て世帯:18歳以下の子と同世帯の親

若年世帯:39歳以下の妊婦又は、いずれも39歳以下の夫婦若しくはパートナーシップ宣誓者(予定者を含む)

3 改修工事の内容

別紙「工事内訳書」を記入し添付してください。

4相模原市内の企業に勤務

勤務先の就労証明書を添付してください。

工事内訳書

見積書に定める範囲に含まれておりますが、その内訳については以下のとおりであり、 補助対象工事につきましては、子育て世帯等中古住宅購入・改修費補助金交付要綱第8条 に定める補助対象工事であることを申出します。 同じ金額を記入

1 見積書の内訳

	項目	金額	備考
ア	補助対象工事費用の合計額(税抜) (内訳を2に記入)	¥ 2,000,000円	50 万円 (税抜)以 上であること
1	補助対象外の工事費用(税抜)	¥ <mark>外構工事等は対象外</mark> 円	同居に伴う工事 でないもの
ウ	小計 (ア+イ)	¥ 2,000,000円	
ェ	消費税	¥ 200,000円	
オ	合計 (ウ+エ)	¥ 2,200,000円	見積書の合計金額 と一致

2 補助対象工事費用の内訳

	工事内容	詳細	工事費用(税	友)
同居に伴う工事	キッチン増設	2 階にシステムキッチンを増設	¥	円
	トイレ増設	2 階にトイレ増設	¥	円
			¥	円
			¥	円
			¥	円
	諸	経費	¥	円
	補助対	象工事費用(ア)	¥	円